

令和7年度

件 名

標 体 修 繕 (第 1 回)

仕 様 書

第五管区海上保安本部

第一章 履行概要

1 件 名

標体修繕(第1回)。

2 履行内容

標体修繕2基(部材交換、標体塗替、損傷箇所補修等)

型 式	数 量	標 体 番 号
L-6型	2	57016,57017

3 履行期限:次のとおりとする。

令和 7 年7月31日。

(但し監督指示により標体の受渡日が履行期限より早くなる場合あり)

4 履行場所

名 称 第五管区海上保安本部 大阪浮標基地。

所在地 〒554-0032 大阪市此花区梅町2-1-95。

電 話 06-6461-4466。

5 貸与物品及び施設は次のとおりとする。

(1)施工にあたって浮標基地内の下記機械器具を貸与する。なお、これ以外に必要性が生じた機械器具等も含め貸与を受けるときは、監督職員の指示に従い遅滞なく借用書を提出する。

10トン走行ジブクレーン 1台。

電動ホイスト(2t 吊り) 1台。

(2)万一、これらの貸与品を破損又は滅失させた場合、原状回復しなければならない。

6 支払い条件。

完了払いとする。請負業者が、検査合格後に提出する適法な請求書を受理した日から30日以内にその代金を支払うものとする。

第二章 一般適用事項

1 共通仕様書

灯浮標等製造・修理共通仕様書とする。

第三章 特記仕様

1 標体修繕の内訳は、〔別表1－標体別修繕内容一覧表〕のとおりとする。

調達品の内訳は、〔別表4－調達品明細書〕のとおりとする。

(1) 部材修繕加工、部品取付、標体加工

- イ 潮流観測用金物ほか一式撤去(図番 2)
- ロ レーダービーコン装置取付台製作・取付(図番 3)
- ハ 櫓取付台製作・取付・ケーブルクランプバー取付(図番 3)
- ニ 太陽電池架台製作・取付(図番 5・6)
- ホ マーキング装置取付台製作・取付(図番 7)
- ヘ レーダービーコン用取付金物製作(図番 8)
- ト 電気防食板取付ボルト取付(図番 9)
- チ 既設灯ろう台加工及び空中線取付台製作・取付(図番 10)
- リ 灯火監視装置取付座製作・取付(図番 11)
- ヌ マンホール閉塞用金物製作・取付(図番 12)
- フ 浮体部修繕(図番 13)
- ワ 電線貫通金物取付(20A)(図番 15)
- カ 電線貫通金物取外し及び閉塞(図番 16)
- コ 防舷材取外し・取付(図番 17)

(2) 部品交換

- イ 通気管・フランジ・パッキン交換(図番 1)
- ロ 係留環ブッシュ交換(図番 4)
- ハ マンホールパッキン交換

指定する標体について、マンホール蓋パッキン(ネオプレンゴム)を取替える。パッキンの取付けにあたっては、パッキン座を十分に清掃のうえ、接着剤を塗布し、パッキンとパッキン座を確実に接着する。

なお、マンホール蓋パッキンの寸法は、次のとおり。

・太 型 外径 690mm×内径 620mm×厚さ 15mm (支給)

(3)気密検査(2回)。

修繕完了後、各標体について、次表の空気圧により浮体部+床板下部、通気管フ
ランジ部+マンホール蓋の気密検査を行い、漏れのないことを確認する。

なお、マンホール蓋気密検査の際には、マンホール蓋エッジ部の塗装片等を除去し
エッジ部がマンホールパッキンに均等に当たるようすること。

気密検査箇所	空 気 圧
浮体部(通気管含む)+床板下部	0.03MPa
通気管フランジ部+マンホール蓋	0.01MPa

2 塗装仕様は次によるほか〔別表2-塗装仕様一覧表〕のとおりとする。なお、

色票番号は2024年塗料用標準色見本帳P版〔(社)日本塗料工業会〕による。

(1)塗装作業(第1種ケレン及び標体内部は除く)は浮標基地構内に設置してある仮設
足場内で行う。

(2)履行期限内において仮設足場の使用開始前には異常がないことを確認し養生シー
ト張りをする。また塗装作業終了時には養生シートを元の状態に巻きつけ、異常が
ないことを確認し監督職員の確認を受ける。

(3)履行期限内において仮設足場に不具合が生じたときは、請負者の責任において復
旧する。

(4)塗装作業にあたっては塗料が足場外部に飛散することのないよう十分注意し作業
を行う。

(5)上部鏡板表面及びマンホール蓋上には滑り止め用の砂(ケイ砂3号)を下塗り後、均
一に散布する。

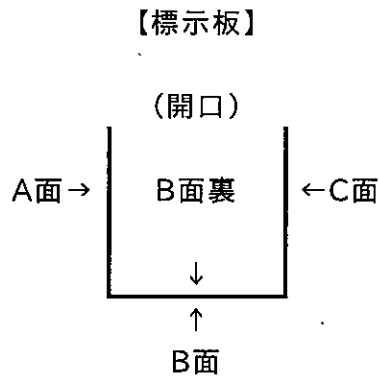
(6)標体外部において、錆止塗料とアクリル樹脂系塗料との境界は以下のとおりとす
る。

・L-6型:胴板上端から下方に950mmの位置

(7)吃水標示マーク(太さ10mm、長さ100mm)は、胴板上端から100mm毎に
800mmまで監督職員の指示する位置(2箇所)に記入する。

3 標識名等記入要領

- (1) 標示板の記入箇所面は、次の図を参照し、〔別表3－標体別標識名記入要領〕に従い、標識名を記入する。字体は丸ゴシック体とする。



(2) 管区名

標示板1面(A面裏又はC面裏)に、「第五管区海上保安本部」と記入する。文字色は標識名と同じとする。

(3) 標体番号

上部鏡板の標体番号を〔別表3－標体別標識名記入要領〕に従い塗装する。

(4) 吊環

吊環は、標示板B面側を〔別表3－標体別標識名記入要領〕に従い塗装する。

4 その他

- (1) 大阪浮標基地内は同時期に作業する業者が複数の場合があるため、作業箇所等の使用、安全の確保等他社との協議を十分に行い作業を行うこと。
- (2) L-6 標体の櫓部、及び浮体部を分割し、取り付けるときは必ず新品のボルト、平座金、バネ座金、ナットを使用すること。(支給、調達は監督職員が指示する)。

別表1-標体別修繕内容一覧表

No.	型 式	L-6		合 計	単 位	備 考
		明石海 峡航路 西方灯 浮標	明石海 峡航路 東方灯 浮標			
		標識名	標識名			
	標体修繕内容	標体番号	57016	57017		
	(部材修繕加工等)					
1	通気管・フランジ・パッキン交換	1	1	2	組	図番1
2	潮流観測用金物ほか一式撤去	1		1	式	図番2
3	レーダービーコン装置取付台製作・取付	1	2	3	式	図番3
4	樁取付台製作・取付・ケーブルクランプバー取付	1	1	2	式	図番3
5	係留環ブッシュ交換	1	1	2	個	図番4
6	太陽電池架台製作・取付 (50W1面)	1	1	2	面	図番5,6
7	太陽電池架台製作・取付 (50W2面)	2	2	4	面	図番5,6
8	マーキング装置取付座製作・取付		6	6	個	図番7
9	レーダービーコン用取付金物製作	1		1	式	図番8
10	電気防食板取付ボルト取付	2		2	個	図番9
11	既設灯ろう台加工及び空中線取付台製作・取付	1	1	2	式	図番10
12	灯火監視装置取付座製作・取付	1	1	2	式	図番11
13	マンホール閉塞用金物製作・取付	1		1	個	図番12
14	浮体部修繕	1		1	式	図番13
15	通気管防水金具整備	1	1	2	組	図番14
16	電線貫通金物取付 (20A)	5	7	12	個	図番15
17	電線貫通金物取外し及び閉塞	9	14	23	カ所	図番16
18	防舷材取外し・取付	1	1	2	式	図番17
19	マンホールパッキン交換 (太型)	1	1	2	個	
20	気密検査(浮体部+床板下部、通気管フランジ部+マンホール蓋)	1	1	2	式	

別表2-塗装仕様一覧表

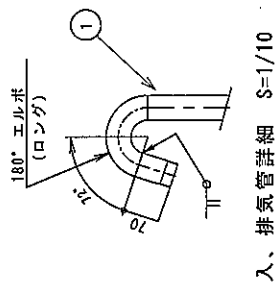
別表2－塗装仕様一覧表																								
型式	標識名	標体番号	新塗色	素地調整 (㎡)										塗装体面積 (㎡)						備考				
				標準				地調整						塗		装					面積			
				標		体		外		部		上		部		標		体			外		部	
				吃水下部		浮体部		吃水上部		構		内部側面		内部床板		吃水下部		吃水上部			水		上	
				第2種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	第2種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	第2種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	第2種 ケレン	第3種 ケレン	第4種 ケレン	変性エポキシ 樹脂系 錆止塗料	加水分散型 防汚塗料	変性エポキシ 樹脂系 錆止塗料	吃水上部		フッ素樹脂系 （高圧洗浄）	水	上	
L-6	明石海峡航路西方灯浮標	57016	赤白縦縞	5	43		3	64		49					34	67	33	34	6	6				
L-6	明石海峡航路東方灯浮標	57017	赤白縦縞		34		3	64		49		3	30		34	116	58	58	6	6				
合	計			5	77		6	128		49	49	6	60		68	183	91	92	12	12				

別表3 一標体別標識名記入要領。

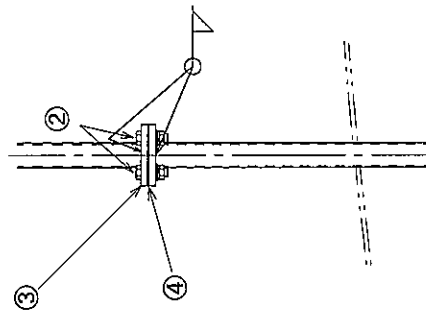
標 識 名	明石海峽航路西方灯浮標	明石海峽航路東方灯浮標			
標 体 番 号	57016	57017			
標 示 板 A ・ C 面	西 方 明 石	東 方 明 石			
標 示 板 B ・ D 面	W A K A S H I	E A K A S H I			
標 示 板 B 面 裏	西 方	東 方			
標 識 名 文 字 色	黒	黒			
標体番号及び吊り環色	黒	黒			

別表4.1 調達品明細書

品名	規格 (型番)	明石海峡:明石海峡: 航路西方:航路東方: 灯浮標 灯浮標		単位	合計	備考
		57016	57017			
スタッドボルト	SUS304 M16×25 ナット、W、SW付 ※防食板取付スタッドボルト用	2		組	2	市販品
ブッシュ	SCM φ170/φ110 ※係留環ブッシュ L-6用	1	1	個	2	市販品
通気管	SGP 40A 白 ※L-6用	1	1	組	2	市販品
フレンジ	SUS304 5K 40A ※通気管用	2	2	個	4	市販品
通気管留金具	SUS304 Uボルト M8 40A (足長タイプ) SW ナット	6	6	組	12	市販品
電線貫通金物	SUS304 20A ※マンホール貫通金物用	5	7	個	12	市販品
ボルト・ナット	SUS304 M12×210L 先端8ヶ位置に3.2ヶリ 平座金・バネ座金 (図面 17 参照)	34	34	組	68	市販品
割りピン	SUS304 呼びφ3.2 25L	50	50	個	100	市販品
ピンポン玉	※通気管防水金具用	1	1	式	2	市販品
マーキング装置取付金物	SUS304 φ8 M8 ナット W SW		12	組	12	市販品

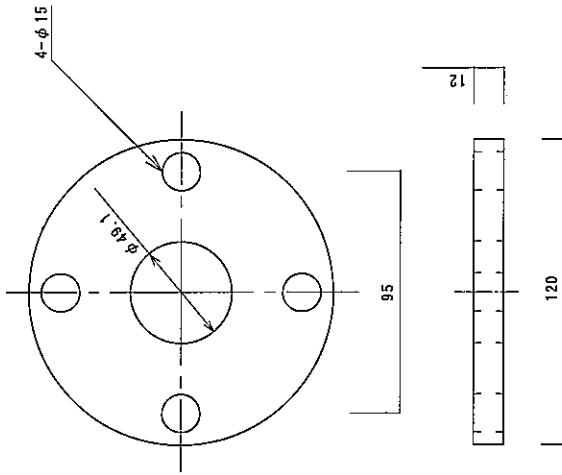


入、排気管詳細 S=1/10



A=通気管詳細 S=1/10

フランジ詳細図 S=1/2

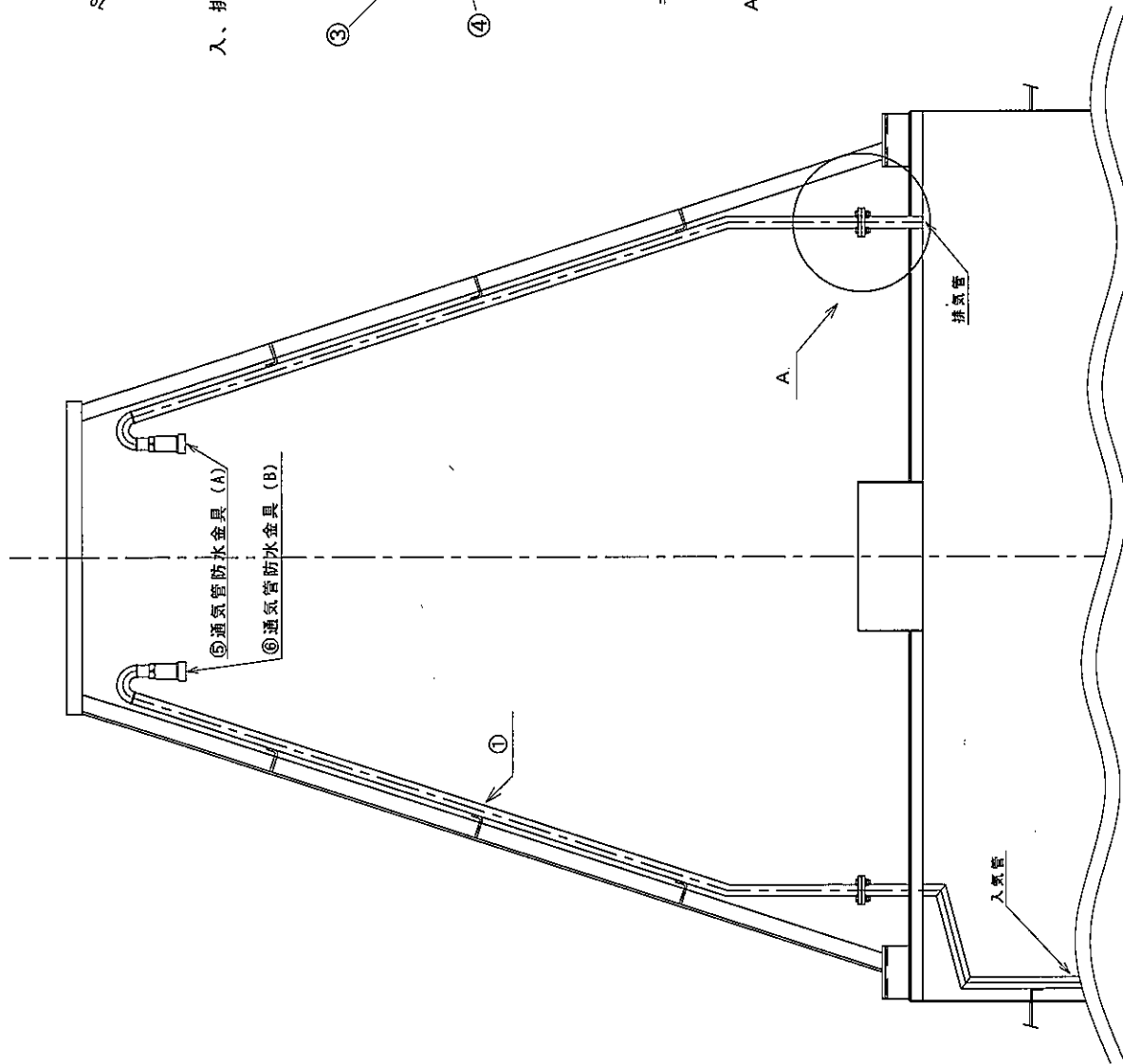


1基あたりの数量

部番	名称	材料	規格	数量	単位	備考
1	通気管	SGP	40A	1	組	2本で1組
2	ボルトナット	SUS304	M12×55 ハチ平座金	8	組	支給
3	フランジ	SUS304	5K 40A	4	個	調達
4	パッキン	材質別	F型 40A t3	2	個	支給
5	通気管防水金具 (A)	BC6	BF-40	1	個	再使用
6	通気管防水金具 (B)	BC6	BF-40	1	個	再使用

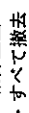
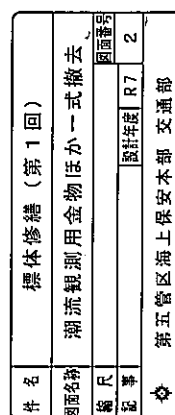
※標準別の数量については別表-1による

入、排気管詳細 S=1/20

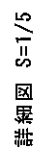


件名	標準修繕 (第1回)
図面名称	通気管・フランジ・パッキン交換 (L-E)
縮尺	図示
記号	A3版
設計年度	R7
図面番号	1

★ 第五管区海上保安本部 交通部

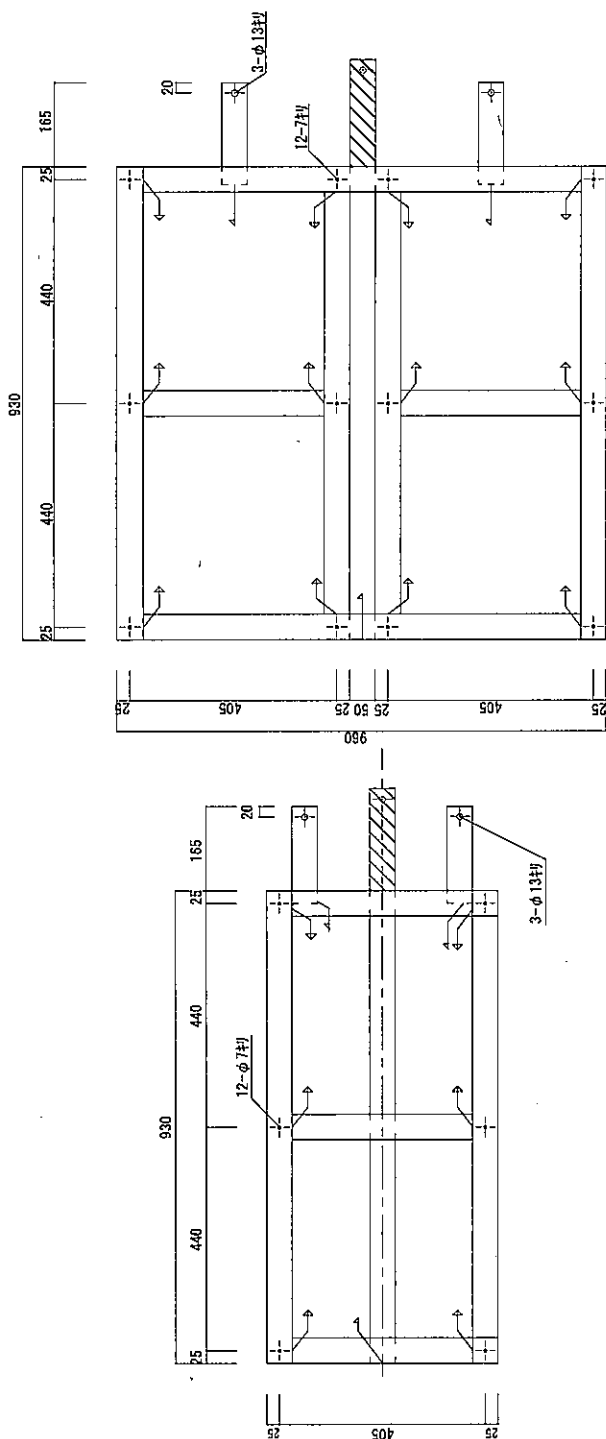


件名	標準修繕（第1回）
調査箇所	レーダーピーコン装置取付架製作・取付
調査内容	取付台製作・取付 ケーブル架製作・取付
竣工	昭和43年
竣工月	12月
竣工日	31日
竣工時間	3時間
竣工場所	第5管区海上保安本部交通部

係留環ブッシュ交換 (L-6 型)

※取付数量は別表－１による

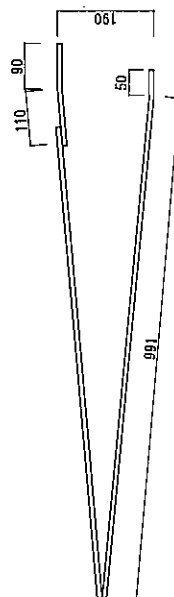
車名	標体修繕 (第 1 回)		
面名	保留環ブッシュ交換		
線尺			位置番号
記事		竣工年度	4



太陽電池架台 (50W1面用) S=1/10

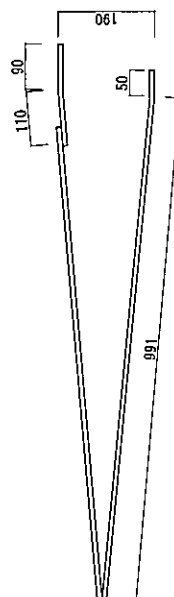
太陽電池架台 (50W2面用) S=1/10

架台取付金具製作図 S=1/2



※1面あたり

名称	材料	規格	個数	備考
架台 (50W1面用)	SS400	FB50×9	1	4.216m
ボルト	SUS304	M12×30	3	
ナット	SUS304	M12用	3	
スプリングワッシャ	SUS304	M12用	3	
平座金	SUS304	M12用	3	
架台取付金具	SS400	L50×50×6	1	



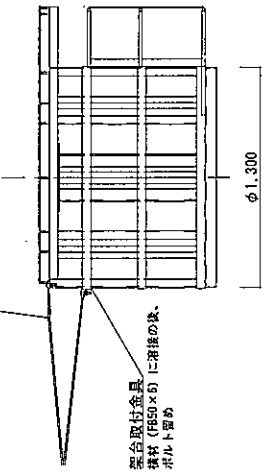
※1面あたり

名称	材料	規格	個数	備考
架台 (50W2面用)	SS400	FB50×9	1	7.391m
ボルト	SUS304	M12×30	3	
ナット	SUS304	M12用	3	
スプリングワッシャ	SUS304	M12用	3	
平座金	SUS304	M12用	3	
架台取付金具	SS400	L50×50×6	1	

※斜線部の取付け位置は現場合わせとする。

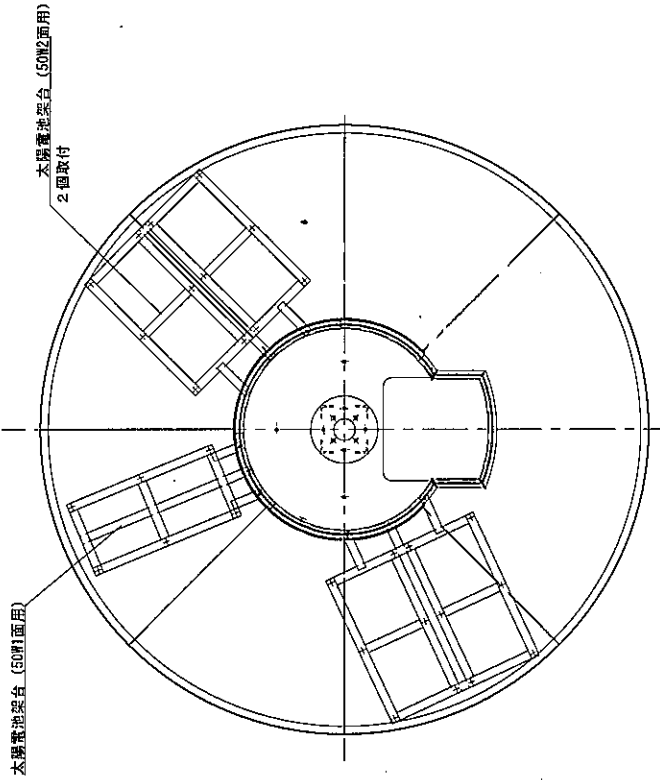
件名	標体修繕 (第1回)			
図面名称	太陽電池架台 (50W1面用、50W2面用) 製作			
縮尺	S=1/10	図面番号		
配事	K3版	設計年度	R7	5
☆	第五管区海上保安本部 交通部			

太陽電池架台 (50W 2面用) 取付
図 (50W 2面用) に
穴あけ加工の後、ボルト留め



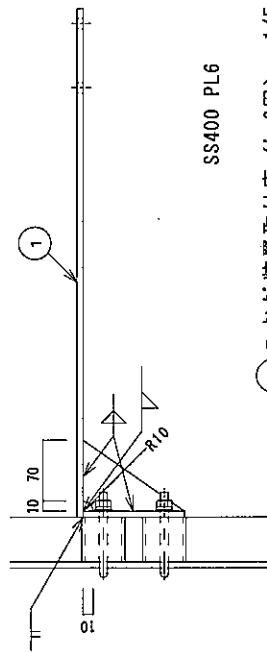
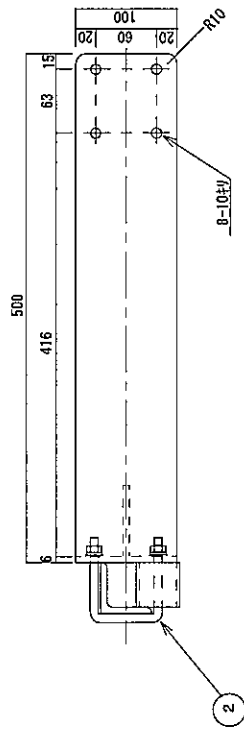
※架台取り付け位置は、監督職員の指示による

太陽電池架台取付図 1/30

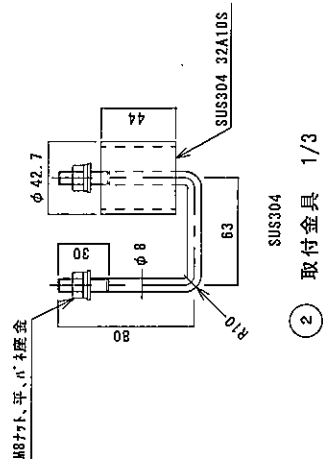


明石海峡跨海橋東方、西方灯浮標
標体番号 : 57016, 57017

件名	標体修繕 (第1回)		
図面名称	太陽電池架台 (50W1面用、50W2面用) 取付図、架台取付金具製作図		
縮尺	図示	図面番号	
配番	R3版	設計年度	R7
			61
☆	第五管区海上保安本部 交通部		



① マーキング装置取付座 (L-6用) 1/5



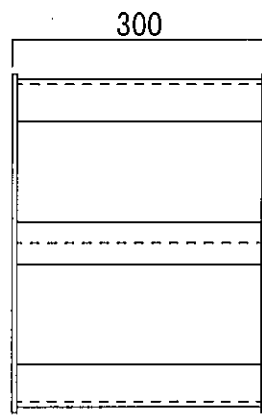
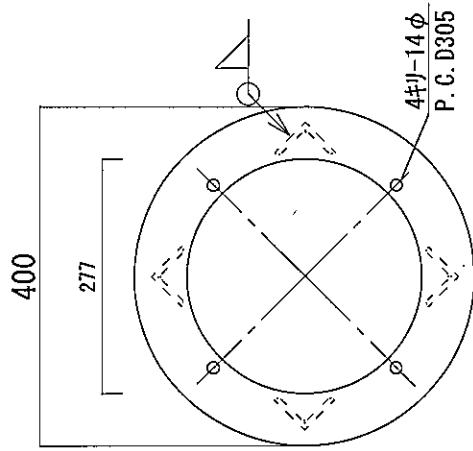
② 取付金具 1/3

材料表 マーキング装置取付座 (L-6用) (1基あたり)

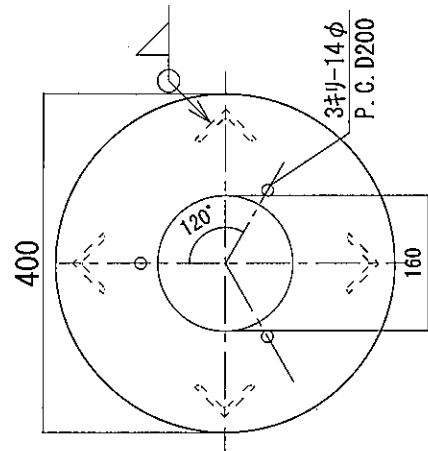
部番	名称	材料	規格	塗装	数量	単位	備考
1	マーキング装置取付座 (L-6用)	SS400	PL6	白	6	個	白色塗装 (シンクリップ・ライマー・変性エポキシ樹脂系錆止塗料・7クル樹脂系上塗塗料) 0.064㎡
2	取付金具	SUS304	M8		12	組	

※製作数量等は別表-1による

件名	標体修繕 (第1回)
図面名称	マーキング装置取付座製作・取付
縮尺	図示
配事	A3版
設計年度	R7
図番	7
部	第五管区海上保安本部 交通部



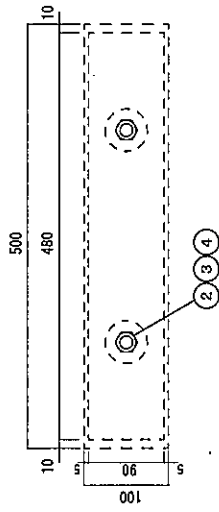
※材料 : SS400
 塗装 : 黒色、錆止め塗装
 L50×50×6 4本、PL6 2枚



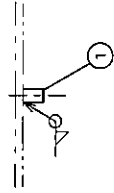
SVP2K → SVRCN 変換用

件名	標体修繕 (第1回)		
図面名称	リ-ダ-ビ-コン用取付金物製作、		
縮尺		図番	8
配率		設計年度	R7
審	第五管区海上保安本部 交通部		

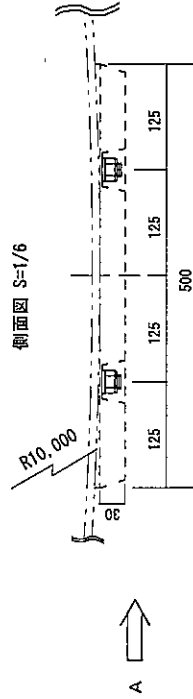
平面図 S=1/6



矢張 A S=1/6



側面図 S=1/6



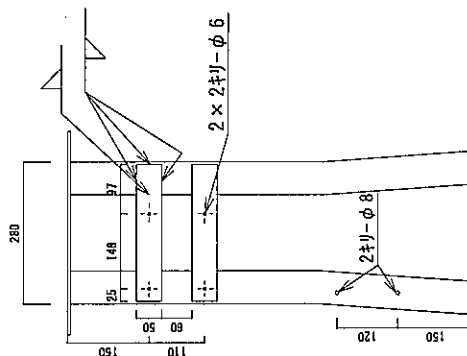
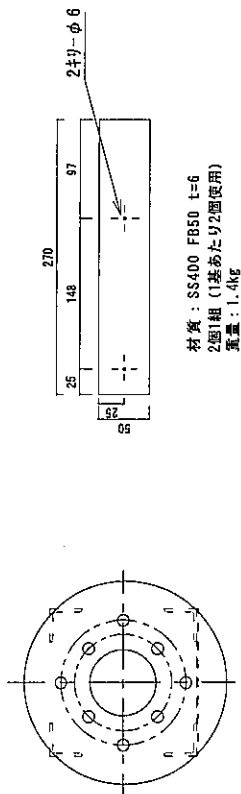
※電気防食板の配列が均等になるよう取付けること

部番	名 称	材 料	規 格	数 量	単 位	備 考
電気防食板取付ボルト						
1	電気防食板取付ボルト	SUS304	M16×25 (ナット付)	2	個	
2	ナット	SUS304	M16	2	個	
3	スプリングワッシャ	SUS304	M16	2	個	
4	平座金	SUS304	M16	2	個	

※取付数量等は別表-1による

※既存を切断し、洞板修正後取り付ける。設置位置は監督指示による

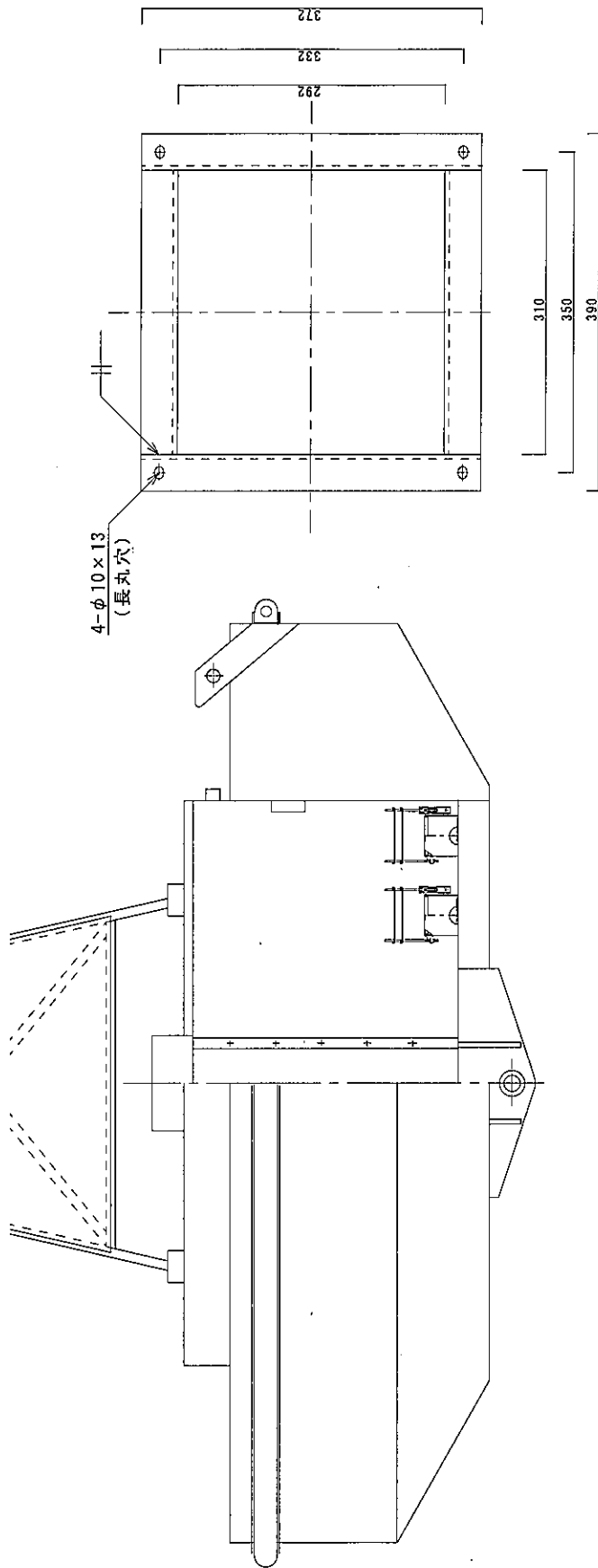
件 名	標体修繕 (第1回)		
図面名称	電気防食板取付ボルト撤去・取付		
縮 尺	図 示	図面番号	
配 置		設計年度	R7
			9
	第五管区海上保安本部 交通部		



部番	名 称	数量	単位	備 考
1	既設灯ろう台 (丸型) 加工及び空中線取付板製作・取付	2	式	標体番号 57016 57017

※丸形灯器台は柱間が狭いため、KUDの取付け時に柱とネジの干渉があるため
センターより左側にずらして取付位置とした。また柱の間隔が違いう灯器台があるが同じ板で対応可とした。
※灯器台の柱2個所に金属板取付位置の金属板の穴と同じ位置にφ6の穴を開けること。
※防水型接続箱取付穴 2ヶリ-φ 8 を開ける

件 名	標体修繕 (第 1 回)
図面名称	(丸型)既設灯ろう台加工及び空中線取付板製作・取付
縮 尺	図 示
配 号	A3版
図面番号	設計年度 R7 10
☆	第五管区海上保安本部 交通部



灯火監視装置取付座 S=1/5

※設置場所は監督職員の指示による

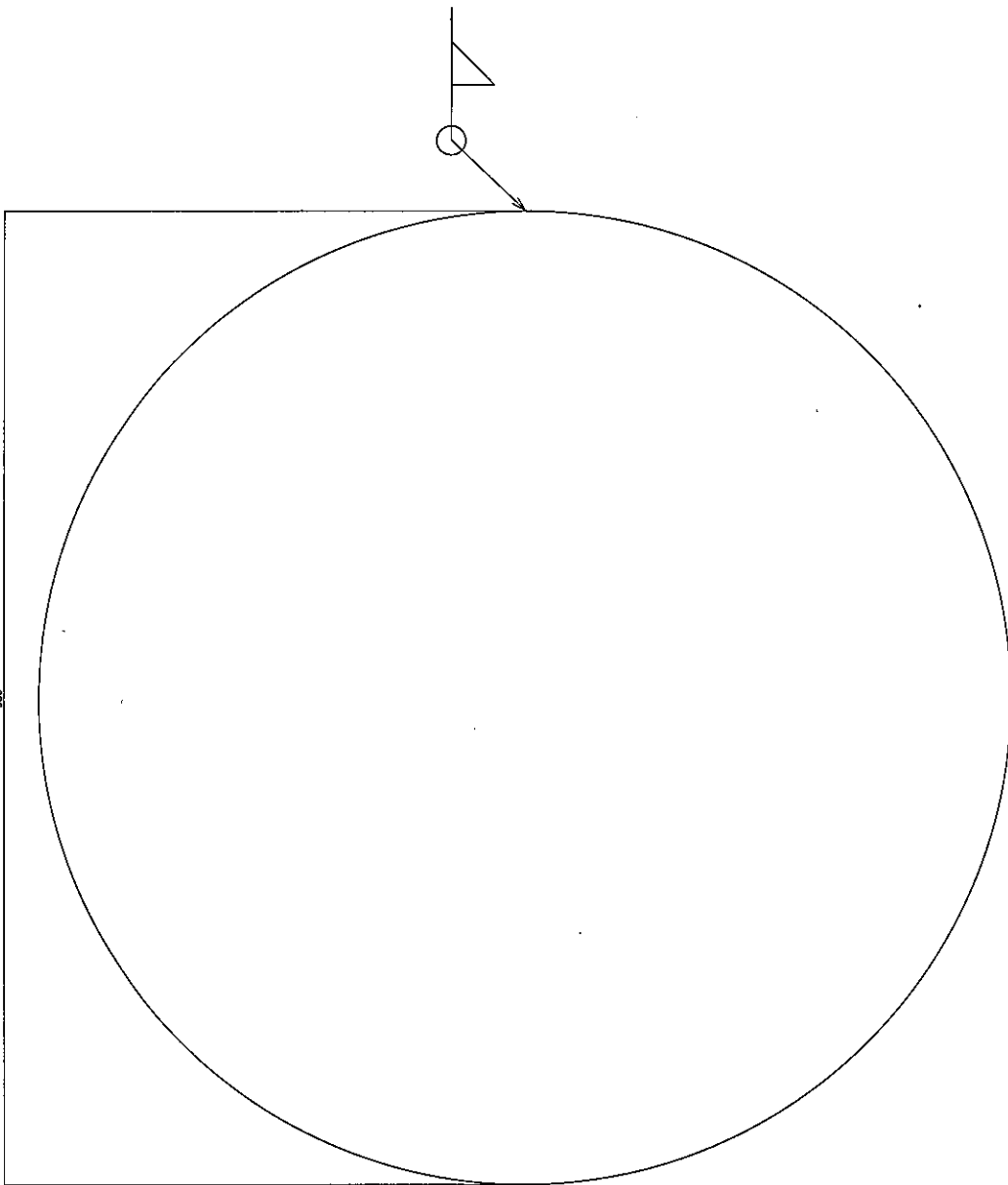
※1基あたり

部署	名称	材料	規格	数量	単位	備考
1	灯火監視装置(KUD)取付座	SS400	L40×40×t5	1	個	標体番号: 57016 57017 1.364m/1基

※重量: 4.5kg

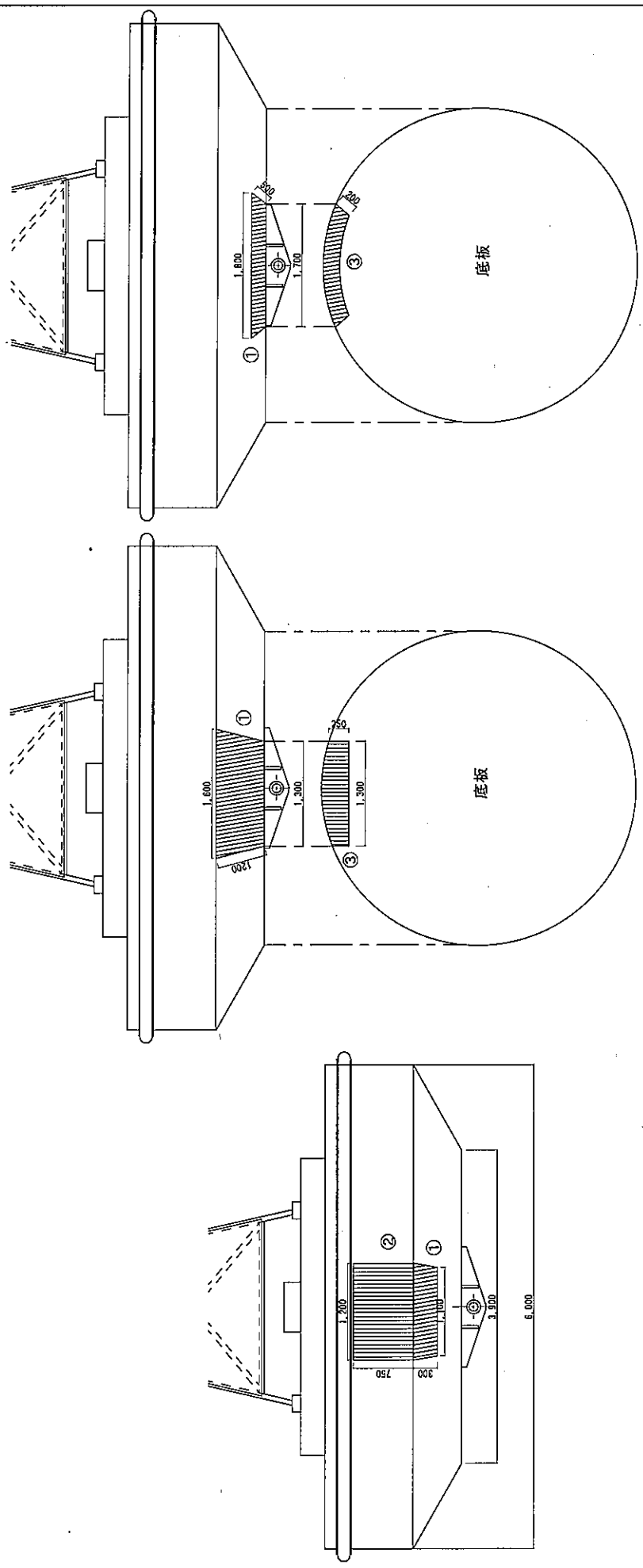
件名	標体修繕 (第1回)		
題名	灯火監視装置(KUD)取付座取付図		
縮尺	図示	図面番号	R7 1 1
記事	設計年度	設計年度	R7 1 1
☆	第五管区海上保安本部 交通部		

940



※仕様
素材：SS400 PL9 塗装：片面（海面側）を錆止め塗装 片面を標体に準じた塗装（珪砂にて滑り止めを施すこと）
重量：約56kg
詳細な取付位置は監督指示による

件名	標体修繕（第1回）		
図面名称	マンホール閉塞用金物製作・取付		
縮尺		図番	
配番		設計年度	R7
		図番	12
★ 第五管区海上保安本部 交通部			

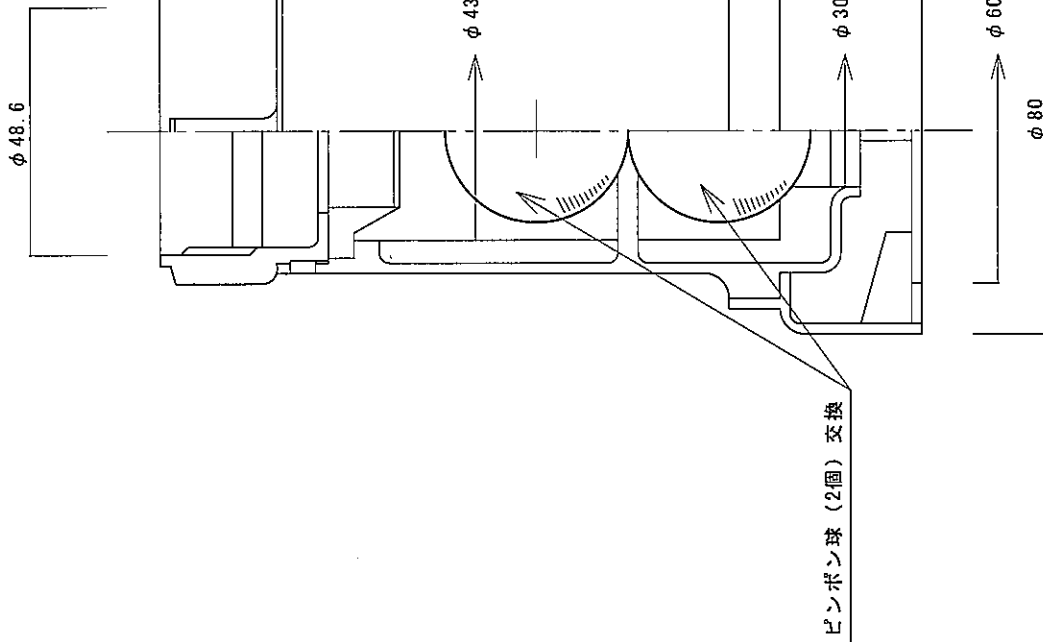


※修繕に使用する板はジंकリツグライマ、錆止め処理を施すこと ※重量：278kg

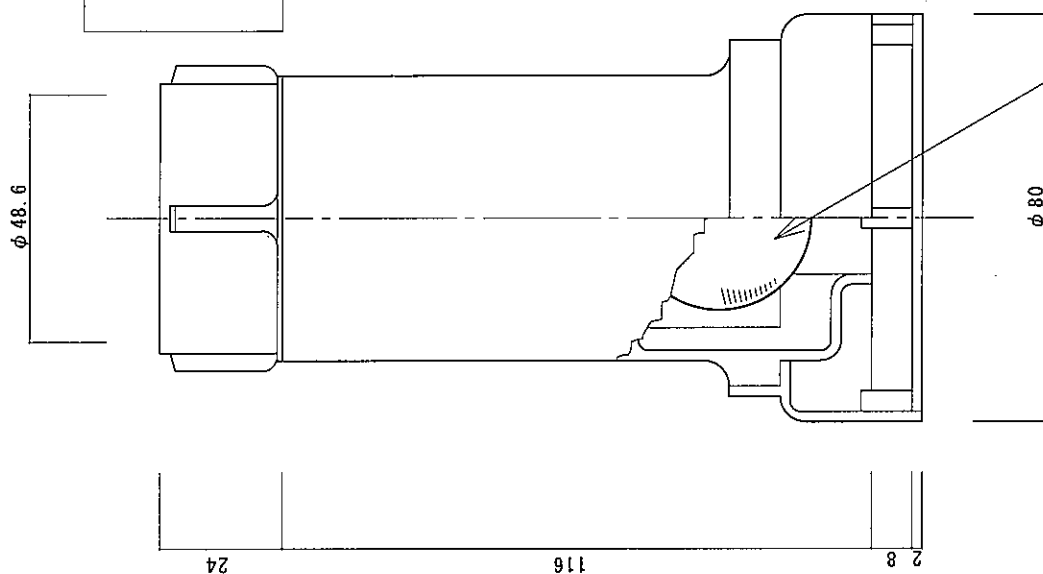
部番	名称	材料	規格	数量	単位	備考
1	浮体斜板	SS400	PL9	2.96	m ²	57016
2	浮体胴板	SS400	PL9	0.90	m ²	"
3	浮体底板	SS400	PL9	0.665	m ²	"

※火災予防の為、修繕箇所周辺部分の発泡ウレタンを除去し、防火処置をして作業を行うこと
 ※実際の修繕箇所は監督指示による
 ※修繕箇所の寸法は目安であり、各箇所に合わせて

件名	標体修繕（第1回）		
図面名称	浮体部修繕		
縮尺			別番号
配事		監計年度 R7	13
専	第五管区海上保安本部 交通部		



(A) 排気管側 (BF-40A) S=1/1

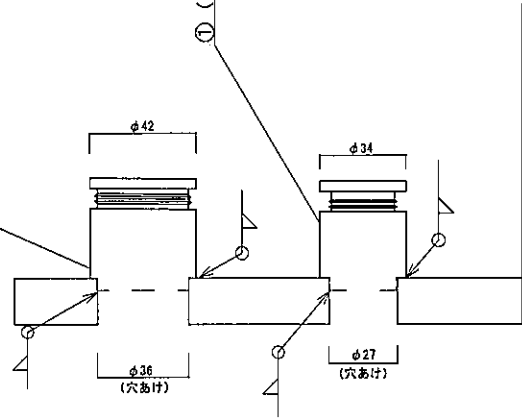


(B) 入気管側 (BF-40B) S=1/1

通気管防水金具 (黄銅製) 整備
通気管防水金具を分解のうえ清掃し、
ピンポン球 (4 個ノ式) を交換する。

件名	標体修繕 (第 1 回)		
別図名称	通気管防水金具整備		
縮尺		図面番号	14
記事	R7	設計年度	14
第五管区海上保安本部 交通部			

② (パッキン、座金については内径を15mmとすること)

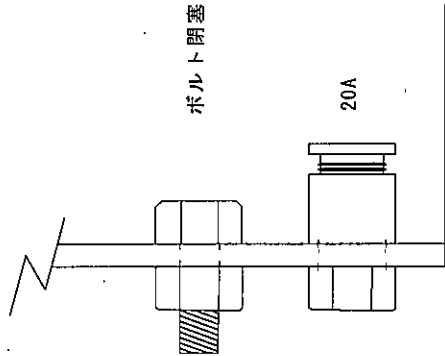


部番	名称	材料	規格	個数	備考
1	電線貫通金物	SUS304	20A	※	
2	電線貫通金物	SUS304	25A	※	

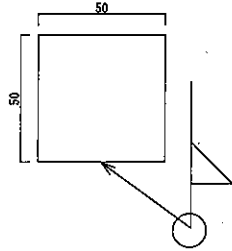
※標識別の取付数量は別表-1による。
※取付箇所は監督職員の指示による

件名	標体修繕 (第1回)		
図面名称	電線貫通金物取付		
縮尺	設計	R7	1/5
記号	R7		
★	第五管区海上保安本部 交通部		

※電線貫通金物取付後、標体内に雨水が入らないようにテープ等で防水処理を行うこと。



ボルト閉塞、又は20A撤去後の閉塞用板寸法

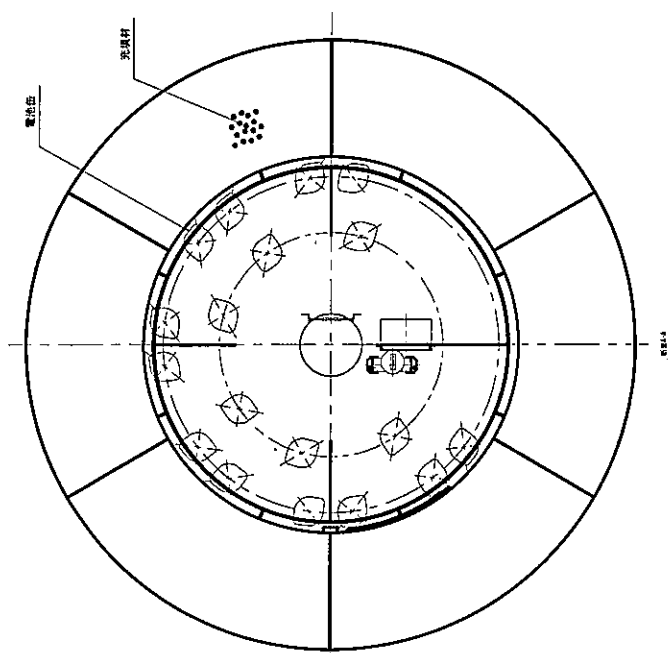


※SS400 t6板使用、サイズは目安とし、適宜変更すること

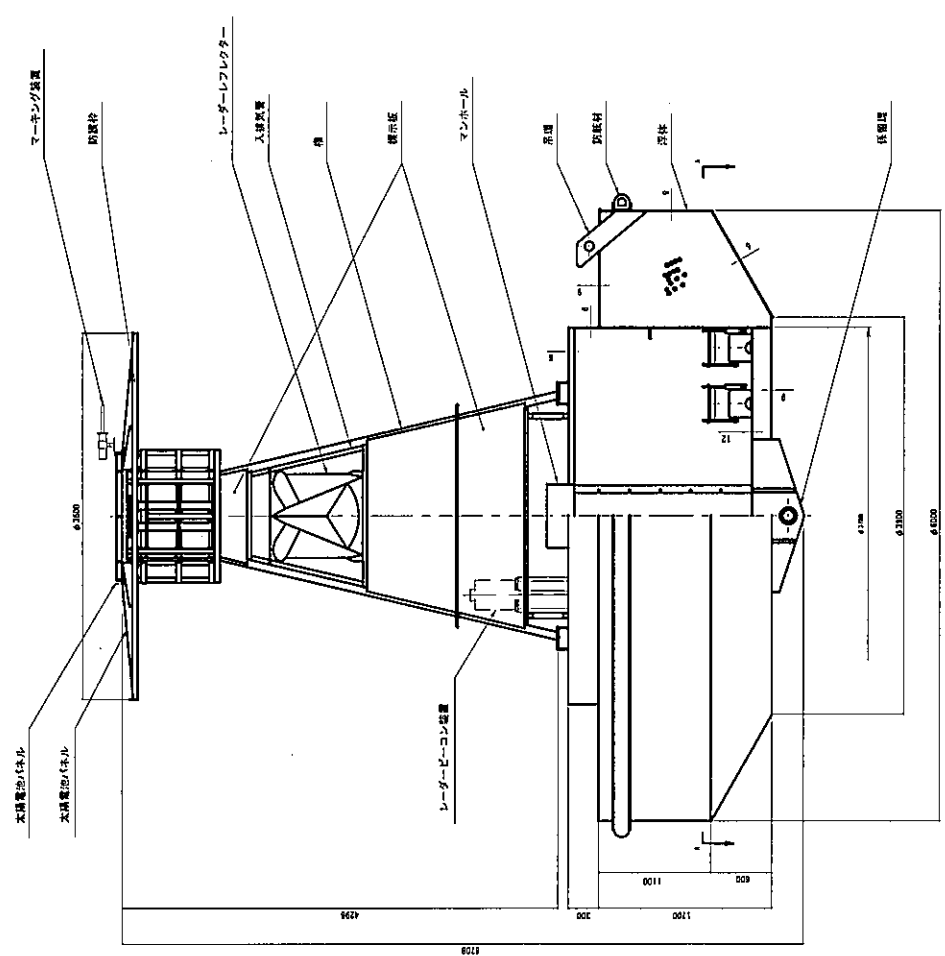
部番	名 称	規 格	個 数	備 考	※標体番号
1	電線貫通金物	20A(ボルト型)	17	57016, 57017	
2		ボルト閉塞	6	57017	

上記のうち、57016：5カ所再使用4カ所閉塞、57017：7カ所再使用7カ所閉塞 重量：1枚当たり200g
※再使用個所以外の穴は金属板と溶接で閉塞すること
※各標体の個数は別表1による

標体修繕（第1回）			
図面名称	電線貫通金物取外し		
縮尺	図面番号		
記号	図面番号	R7	16
章	第五管区海上保安本部 交通部		



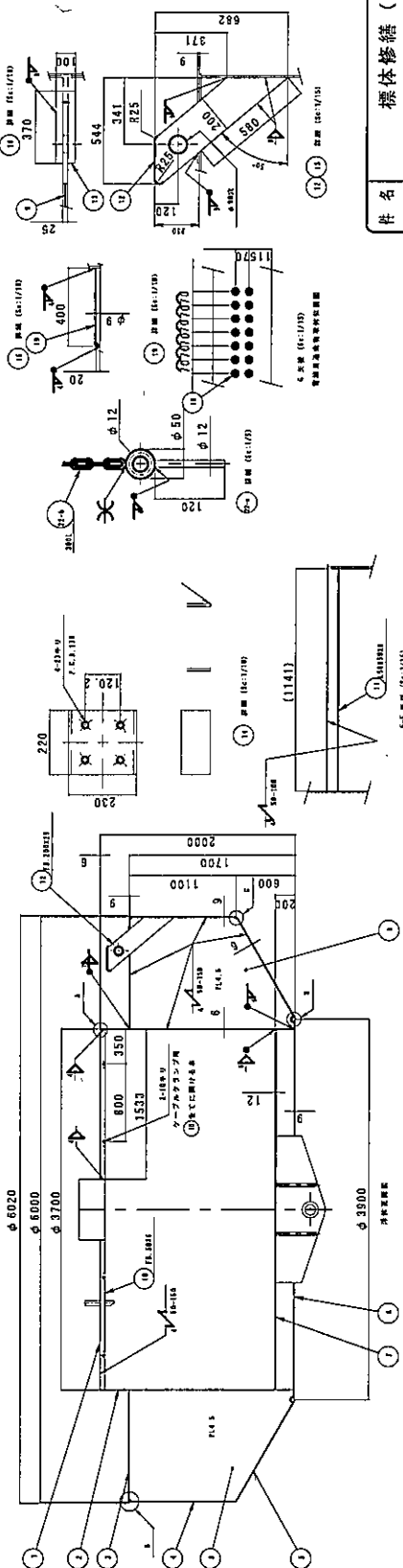
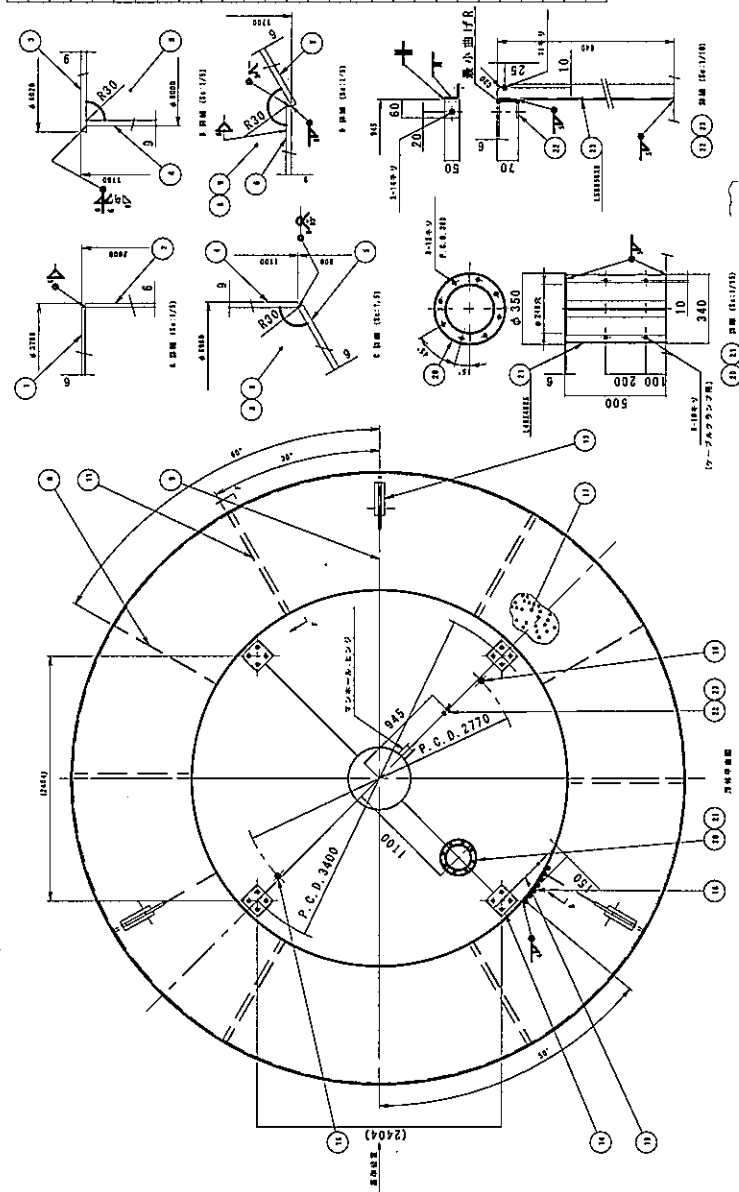
全質量 : 13.5t (含む、レーダー・フレクター・電池)
 全浮力 : 4300N
 主要材質 : 一般構造用圧延鋼材



1/4 縮小

件名	標体修繕 (第 1 回)		
図面名称	L-6 標体 全体図		
縮尺	図面番号	図面番号	図面番号
記号	図面番号	図面番号	図面番号
参考	図面番号	図面番号	図面番号
★	第五管区海上保安本部 交通部		

品名	品名	数量	単位	備考
1 浮体用 鋼板	5400	1	枚	400.0
2 浮体用 鋼板	5400	1	枚	1000.0
3 浮体用 鋼板	5400	1	枚	1100.0
4 浮体用 鋼板	5400	1	枚	1200.0
5 浮体用 鋼板	5400	1	枚	1300.0
6 浮体用 鋼板	5400	1	枚	1400.0
7 浮体用 鋼板	5400	1	枚	1500.0
8 浮体用 鋼板	5400	1	枚	1600.0
9 浮体用 鋼板	5400	1	枚	1700.0
10 浮体用 鋼板	5400	1	枚	1800.0
11 浮体用 鋼板	5400	1	枚	1900.0
12 浮体用 鋼板	5400	1	枚	2000.0
13 浮体用 鋼板	5400	1	枚	2100.0
14 浮体用 鋼板	5400	1	枚	2200.0
15 浮体用 鋼板	5400	1	枚	2300.0
16 浮体用 鋼板	5400	1	枚	2400.0
17 浮体用 鋼板	5400	1	枚	2500.0
18 浮体用 鋼板	5400	1	枚	2600.0
19 浮体用 鋼板	5400	1	枚	2700.0
20 浮体用 鋼板	5400	1	枚	2800.0
21 浮体用 鋼板	5400	1	枚	2900.0
22 浮体用 鋼板	5400	1	枚	3000.0
23 浮体用 鋼板	5400	1	枚	3100.0
24 浮体用 鋼板	5400	1	枚	3200.0
25 浮体用 鋼板	5400	1	枚	3300.0
26 浮体用 鋼板	5400	1	枚	3400.0
27 浮体用 鋼板	5400	1	枚	3500.0
28 浮体用 鋼板	5400	1	枚	3600.0
29 浮体用 鋼板	5400	1	枚	3700.0
30 浮体用 鋼板	5400	1	枚	3800.0
31 浮体用 鋼板	5400	1	枚	3900.0
32 浮体用 鋼板	5400	1	枚	4000.0
33 浮体用 鋼板	5400	1	枚	4100.0
34 浮体用 鋼板	5400	1	枚	4200.0
35 浮体用 鋼板	5400	1	枚	4300.0
36 浮体用 鋼板	5400	1	枚	4400.0
37 浮体用 鋼板	5400	1	枚	4500.0
38 浮体用 鋼板	5400	1	枚	4600.0
39 浮体用 鋼板	5400	1	枚	4700.0
40 浮体用 鋼板	5400	1	枚	4800.0
41 浮体用 鋼板	5400	1	枚	4900.0
42 浮体用 鋼板	5400	1	枚	5000.0
43 浮体用 鋼板	5400	1	枚	5100.0
44 浮体用 鋼板	5400	1	枚	5200.0
45 浮体用 鋼板	5400	1	枚	5300.0
46 浮体用 鋼板	5400	1	枚	5400.0
47 浮体用 鋼板	5400	1	枚	5500.0
48 浮体用 鋼板	5400	1	枚	5600.0
49 浮体用 鋼板	5400	1	枚	5700.0
50 浮体用 鋼板	5400	1	枚	5800.0
51 浮体用 鋼板	5400	1	枚	5900.0
52 浮体用 鋼板	5400	1	枚	6000.0
53 浮体用 鋼板	5400	1	枚	6100.0
54 浮体用 鋼板	5400	1	枚	6200.0
55 浮体用 鋼板	5400	1	枚	6300.0
56 浮体用 鋼板	5400	1	枚	6400.0
57 浮体用 鋼板	5400	1	枚	6500.0
58 浮体用 鋼板	5400	1	枚	6600.0
59 浮体用 鋼板	5400	1	枚	6700.0
60 浮体用 鋼板	5400	1	枚	6800.0
61 浮体用 鋼板	5400	1	枚	6900.0
62 浮体用 鋼板	5400	1	枚	7000.0
63 浮体用 鋼板	5400	1	枚	7100.0
64 浮体用 鋼板	5400	1	枚	7200.0
65 浮体用 鋼板	5400	1	枚	7300.0
66 浮体用 鋼板	5400	1	枚	7400.0
67 浮体用 鋼板	5400	1	枚	7500.0
68 浮体用 鋼板	5400	1	枚	7600.0
69 浮体用 鋼板	5400	1	枚	7700.0
70 浮体用 鋼板	5400	1	枚	7800.0
71 浮体用 鋼板	5400	1	枚	7900.0
72 浮体用 鋼板	5400	1	枚	8000.0
73 浮体用 鋼板	5400	1	枚	8100.0
74 浮体用 鋼板	5400	1	枚	8200.0
75 浮体用 鋼板	5400	1	枚	8300.0
76 浮体用 鋼板	5400	1	枚	8400.0
77 浮体用 鋼板	5400	1	枚	8500.0
78 浮体用 鋼板	5400	1	枚	8600.0
79 浮体用 鋼板	5400	1	枚	8700.0
80 浮体用 鋼板	5400	1	枚	8800.0
81 浮体用 鋼板	5400	1	枚	8900.0
82 浮体用 鋼板	5400	1	枚	9000.0
83 浮体用 鋼板	5400	1	枚	9100.0
84 浮体用 鋼板	5400	1	枚	9200.0
85 浮体用 鋼板	5400	1	枚	9300.0
86 浮体用 鋼板	5400	1	枚	9400.0
87 浮体用 鋼板	5400	1	枚	9500.0
88 浮体用 鋼板	5400	1	枚	9600.0
89 浮体用 鋼板	5400	1	枚	9700.0
90 浮体用 鋼板	5400	1	枚	9800.0
91 浮体用 鋼板	5400	1	枚	9900.0
92 浮体用 鋼板	5400	1	枚	10000.0



件名	標体修繕 (第1回)
図面名称	L-6 浮体部図
縮尺	
記号	設計年度 R7
参考	

※Scの数値は1.67倍に換算してください

第五管区海上保安本部 交通部